

めざすまちの姿に関する提出意見

1 具体的な姿の意見

	内 容
1	すべての市民の人権が保障され、差別と偏見のない名古屋市
2	差別をしない、されない、そしてさせないまち
3	すべての人の「個人の尊重」を実現し、人権侵害をゆるさない姿勢と人権意識の高い市民社会をめざし、誰もが自分のアイデンティティに誇りを持ちながら安心して暮らせる社会
4	「自分がかげがえのない存在として大切にされている」と誰もが思える街
5	違う背景、違う感性、違う考えを持つ多様な人々が、お互いを尊重し合い、未来を切り開く街
6	多様性が尊重され、だれもが排除されないまち
7	共生社会の実現ができるまち

2 考え方に関する意見

	区分
1	「すべての人」の「人権を尊重」という文言が入っていればよいと思います。
2	『「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」における差別事案に係る検証について（最終報告）』で提言された人権条例の考え方を反映させたほうがよい（以下内容） ○人権施策先導都市なごや ○社会構造的差別を含むあらゆる差別の根絶 ○職員が人権課題を認識し対応するために高い人権意識の養成 ○人権教育・啓発等を通じた人権文化の確立
3	近年、国内外で属性や考え方の違いで人と人を分断するような風潮や発言が拡がっているように感じるため、分断や差別を生まない社会を目指す意味で、「ともに生きる」、「共生」といった言葉を加えてはどうかと考えます。